

緑のセンターだより

No.291 令和5年6月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

カラスビシャク(ハンゲ)

サトイモ科 ハンゲ属

Pinellia ternata

カラスビシャク (*Pinellia ternata*) はサトイモ科ハンゲ属の多年草です。ハンゲ属はアジアの暖帯から温帯に7種が分布しています。

地下深くに直径1cmほどの球茎(茎が肥大して球形になったもの。グラジオラスの球根などと同じ)があり、球茎から長い葉柄が地上まで伸びています。葉は3枚の小葉からなり、小葉は先が尖り、長さ3~12cmです。若い個体には一枚葉もあります。葉柄の中ほどにはムカゴがついています。同じ球茎から葉柄より長い花茎を伸ばします。花は仏炎苞(花を保護する葉の変形。ミズバショウなどと同じ)に包まれ、その中に雄花と雌花があります。付属体と呼ばれる花軸は仏炎苞から外部に糸のように長く突き出ています。

カラスビシャクの名前は仏炎苞と付属体が小さくて無用なヒシャクに似ていることに由来します。別名のハンゲは生薬の半夏(はんげ)がカラスビシャクの球茎からできていることに由来しています。

カラスビシャクの成分はアミノ酸類、コリン、脂肪酸類、ベーター・ジストリンなどが知られていますが、生薬としての有効成分はよくわかつていません。つまり、目まい、頭痛、急性胃力タル、咳などの薬効があるとされていますが、刺激物質を含むため必ず生姜と共に用いられるそうです。

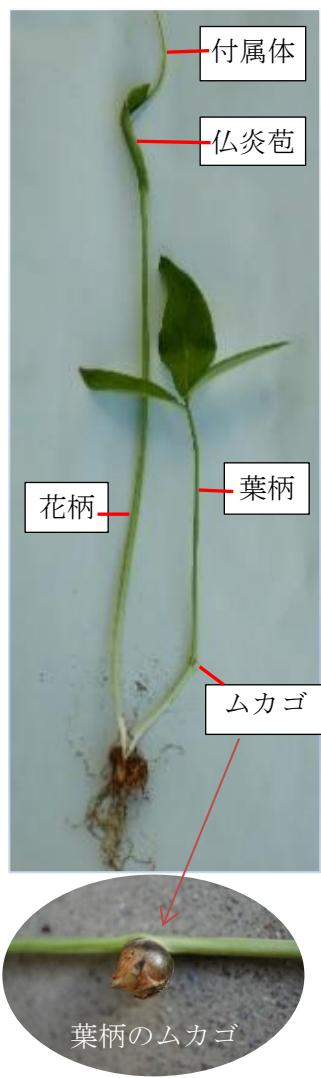
カラスビシャクは畑の雑草として日本各地に見られます。繁殖は球茎、葉柄の中ほどと葉の付け根につくムカゴ、さらに種子によって行われますのでその繁殖力は旺盛です。

またカラスビシャクにはヒヤクショウナカセ(鹿児島)、カラスノオキュウ(群馬)など地方による呼び名もあります。繁殖力が強く、根が深いため除草が容易でないことを表しています。その一方で、ヘソクリとも呼ばれています。農家のお年寄りや主婦がカラスビシャクの球茎を採って漢方薬屋に売り、小遣い稼ぎにしたことによると言われています。

カラスビシャクの変異体として知られているものに、小葉が線形となるシカハンゲ(*P. ternata f. angustata*)、小葉の先が長く伸びるヤマハンゲ(*P. ternata f. subcuspidata*)、苞の内面が暗紫色のムラサキハンゲ(*P. ternata f. atropurpurea*)などがあります。



仏炎苞の内部



葉柄のムカゴ

6月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00~12:00 13:00~16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）
★百合が原公園 772-3511 毎週 木、日
★平岡樹芸センター 883-2891 毎週 水、土

	作業時期			作業内容
	上旬	中旬	下旬	
庭木・花木	根回し			翌年移植予定木の根回しは上旬までに。
	剪定と整枝			コデマリ、ユキヤナギ、レンギョウ、ツツジ類は花がら取りを兼ねて花後すぐに行う。
	刈り込み			イチイ、サワラ、ツゲなどの生垣、玉仕立ては刈り込み。
	みどり摘み・芽摘み			クロマツ・アカマツ・ゴヨウマツなどは新芽が手で折れる間にみどり摘みを行う。
果樹	病害虫防除			果樹全般は適用のある薬剤で濃度と回数を守って薬剤防除を行う。
	摘果			モモ、リンゴ、ブドウ、ナシ、ブルーベリーなど。果樹の種類や品種に合わせた果実数に摘果する。
	袋掛け			リンゴ、ナシ、モモなど、袋掛けをする。
野菜	定植	追肥		トマト、キュウリ、ナス、ピーマンなど果菜類の定植。風よけを施す。追肥は下旬から。
	除草・土寄せ			除草はこまめに行う。ジャガイモは土寄せも兼ねて除草。
	支柱立て・誘引・脇芽摘み			キュウリ・トマト・豆類（つる有り）など。生長に合わせて誘引し、不要な脇芽は摘む。
花壇	種まき			コスモス、ハボタン、ケイトウ。アサガオ、ヒマワリなども6月中まで種まき可能。
	定植・間引き			マリーゴールド、ペチュニア、ベゴニアなど定植。直播一年草類は間引き。
	掘り上げ			クロッカス、チューリップ、スイセンなど、葉が1/3~1/2ほど枯れたら掘り上げ。
芝生	種まき・芝張り			種まきは6月上旬まで。芝張りは暑くなる前に済ませる。
	刈り込み・施肥・灌水			5~6cm伸びたら3cmに刈り取る。肥料散布後、降雨の無い時は充分に灌水する。
鉢花	挿し木・植替え・剪定			5月に植替えられなかったものは早めに行う。挿し木の適期。剪定枝も利用可能。
	施肥			置き肥・液肥を規定量与える。植替えたばかりのものは1カ月後から与える。
	置き場所（戸外管理）			戸外へは植物の順応性に合わせて行う。日焼けしないよう順化させる。
	遮光			セントポーリア、ストレプトカーパスなどはカーテン1枚越しの光で直射日光を避ける。
洋ラン	置き場所（戸外管理）			デンドロビウム・シンビジュムは最低10°C以上で日当たりの良い場所に戸外出し。
	置き場所			カトレアは最低15°C以上で50~60%遮光できる所に戸外出し。コチョウランは室内管理。
	灌水・施肥			水苔が乾いたらたっぷり灌水。施肥は液肥主体だが、シンビジュムは置き肥も併用。
多肉植物・サボテン	置き場所			戸外管理は雨除けをした風通しの良い日なたで管理。室内では出来るだけ日に当てる。
	植替え・挿し木			アデニウム等サボテン・多肉植物植替え。剪定した枝は挿し木も可能。
	施肥			液肥、置き肥などを与えるが、ごく少量にとどめる。
観葉植物	置き場所（戸外管理）			陽性の植物は順化させながら戸外へ。アジアンタム、ポトスなど陰性植物は室内。
	植替え・株分け			ゴム、シェフレラ、ベンジャミン、シダ、ペペロミアなど暑くなる前に早めに行う。
	挿し木・取り木			ゴム、ドラセナ類、シェフレラ等。発根率が最も高くなり多くの種類が作業の適期。
	施肥			置き肥・液肥を規定量与える。植替えたばかりのものは1カ月あける。

園芸 Q&A

Q 最近人気の出ているサツマイモを家庭菜園で育てようと思っています。苗の入手方法や植付けの時期など育て方がよく分からないので教えてください。

A 園芸店やホームセンターで、①ポット苗か②つる苗（根が出でない苗）を購入します。この両者では栽培法が少し異なります。

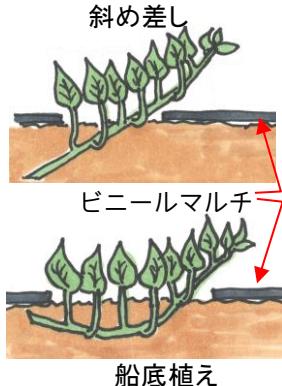
①のポット苗は店で4月中下旬から販売されるので、購入後一回り大きい鉢に植替え、同時に苗の芯止めをして、室内等の暖かい場所で植え付け時期の6月上旬まで育てます。葉の脇から出た芽を育て、20~25cm程（葉が5~6枚）に成長したら切り取って植え付けます。また、ポット苗をそのまま植え付ける方法もあります。

②のつる苗は園芸店で5月下旬から販売されるので、購入後一晩水浸けしてから植え付けます。

植付け場所は牛糞等の堆肥をすき込んで、20~30cm高畝にして排水を良くしておきます。化成肥料は少なめにします。多く施すとつるボケしてサツマイモの出来が悪くなってしまいます。

苗の植え付け時期は6月上旬です。植付け1週間程前にビニールマルチをして地温を上げておくことが重要で、その後の生育が順調になります。

植え付け方法は、事前に太めの箸等で地面に斜めに穴を開けておき、挿し穂の3~4芽を地面に差し込む斜め挿しか、つる苗の基部まで葉がある場合は、3~4芽を水平に植えて5~7cm程度土を被せる（葉は地面に出す）船底植えがあります。植え終わったらしっかりと灌水してください。



豊平公園

さつき花季展

6/1 (木) ~6/4 (日) 最終日16:00まで

春のミニ盆栽と山野草展

6/9 (金) ~6/11 (日) 最終日15:00まで

斑入り植物展

6/10 (土) ~6/11 (日) 最終日15:00まで

エアープランツ展

6/27 (火) ~7/2 (日)

百合が原公園

ゼラニウム展～ゼラニウムコレクション～

6/6 (火) ~6/25 (日)

さつき花季展～さつき盆栽の満開の花を楽しむ～

6/8 (木) ~6/11 (日) 最終日15:00まで

フクシア展～多彩な花色と花形のフクシアコレクション～

6/20 (火) ~8/13 (日)

ユリ展～原種をはじめとしたユリの紹介～

6/27 (火) ~7/17 (月祝)

新緑まぶしい初夏の百合が原



エゾスカシユリ



青々と若葉が萌えるこの季節、爽やかな北国の景観が楽しめる「ローズウォーク」ヒースガーデン横の「シュラブローズ花壇」などでは、230種類を超えるバラやハマナシが咲き始めます。「リリートレイン」の車窓には、色とりどりのルピナスや大輪のシャクヤクの景色が広がり、「世界の庭園」ではヒマラヤの青いケシやマグノリア アシェイといった珍しい植物の開花も。6月中旬からは早咲きのユリも咲き始めます。



〒002-8082
北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

JR学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7~10分

バラ香る花木園

豊平公園花木園では6月中旬頃から約33品種のバラが色とりどりに咲きはじめます。



古株の赤いツルバラのアーチもほのかに香り人気のスポットです。花木園のヤマボウシは白く色づき始めます。



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

花木が爽やかに

園内では、初夏を知らせるオオベニツギ、テマリカンボクやハクウンボクの花が咲き始めます。



6月の下旬にはサラサウツギやローズアカシアなど様々な花木が咲き、散策が楽しい季節になります。



〒004-0874
清田区平岡4条3丁目
TEL 011-883-2891

地下鉄東西線
「大谷地駅」から
中央バス（大69）
「平岡4条2丁目」下車
徒歩1分

イベント情報 (6月~7月)



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
花・野菜・庭木の病害虫防除	6月3日(土)	13:30~	300円	40名	受付中
洋ランの基礎知識と夏の管理	7月1日(土)	13:30~	300円	40名	6/11(日)~
【あけび工房講習会】 秋田産あけびで作るウォールポケット ~バラ付き~	6月28日(水)	10:00~	3800円	15名	6/11(日)~
【園内自然観察会】 夏の観察会	7月8日(土)	10:00~	300円	20名	6/11(日)~
【やさしい宿根草講座】 ~花壇の見直しとアップグレード~ 秋の輝きを演出する作業と管理術	7月1日(土)	10:00~	800円	30名	6/11(日)~
【バラづくり実践講座】 ~無農薬で楽しむ北国のバラづくり~ ②暑い夏に負けない工夫	7月2日(日)	10:00~	800円	20名	6/11(日)~
【植物クラフト講習会】 ミニ観葉グリーンミックスのアレンジ寄せ植え	7月8日(土)	10:00~	3,500円	10名	6/11(日)~



百合が原緑のセンター

☎ (011) 772-3511
<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込
山形産あけびのバスケット	6月3日(土)	10:30~12:30	3,500円	10名	受付中
無農薬で楽しむ北国のバラづくり ③「暑い夏に負けない工夫」	6月11日(日)	13:30~15:30	800円	25名	受付中
屋外ワークショップ (多肉の寄せ植え、コケテラリウム、ミニ盆栽など) ※詳細は管理事務所まで	毎日	10:00~15:00 (世界の庭園 受付前広場)	500円	50名	不要
【イベント】	開催日	時間	参加費	定員	申込
オリエンテーリング③「世界のユリ」	6/24(土) ~ 7/23(日)	9:00~16:30	無料	なし	不要
ユリツアー「世界の百合広場を巡る」	7月9日(日)	10:30~12:00	500円	20名	6/11(日)~
お散歩ガイド	6/3(土) 6/10(土) 6/17(土) 6/24(土)	13:00 緑のセンター前 集合	無料	なし	不要



平岡樹芸センター (みどりーむ)

☎ (011) 883-2891
<https://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
芝張りと管理 1日実践コース	6月11日(日)	10:00~15:00	1,000円	20名	受付中
マツ類の整枝・剪定 1日実践コース	7月9日(日)	10:00~15:00	1,000円	20名	6/11(日)~
【クラフト、アレンジ講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
多肉寄せ植え講座	6月24日(土)	10:00~	3,000円	10名	6/11(日)~
スマートツリーリース (生花) 講座	7月15日(土)	10:00~	3,000円	10名	6/11(日)~